



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月31日

上場会社名 クオール株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3034 URL <http://www.qol-net.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 敬
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 (氏名) 安部 慎一郎 (TEL) 03-6430-9060
 広報部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	35,495	17.9	2,018	98.2	2,027	93.0	1,185	54.4
29年3月期第1四半期	30,109	4.1	1,018	△20.4	1,050	△17.7	767	△24.8

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 1,226百万円(145.8%) 29年3月期第1四半期 499百万円(△54.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	36.28	—
29年3月期第1四半期	22.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	81,826	22,508	27.1
29年3月期	81,290	21,632	26.2

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 22,178百万円 29年3月期 21,317百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	14.00	—	12.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日公表の「連結業績予想の修正及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	71,000	17.2	3,800	60.6	3,800	48.5	2,100	36.9	64.25
通期	146,000	11.0	8,500	23.8	8,500	20.3	4,600	5.7	140.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日公表の「連結業績予想の修正及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	30年3月期1Q	35,845,500株	29年3月期	35,845,500株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	3,139,401株	29年3月期	3,171,335株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	30年3月期1Q	32,683,413株	29年3月期1Q	34,479,952株

(注) 自己株式数には、従業員持株会専用信託口の所有する当社株式を含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(その他特記事項)

決算補足説明資料については、適宜当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益、雇用・所得環境の着実な改善が見られ、緩やかな拡大に転じつつあります。

保険薬局業界においては、かかりつけ薬剤師・薬局の推進や健康サポート薬局の展開が求められ、薬剤師の業務は、対物業務から対人業務へ移行してきております。また、ドラッグストアの調剤併設店の拡大等により、競争が一段と激化してきております。

当社グループは、保険薬局事業とBPO受託事業の2つの事業を収益の柱としており、保険薬局事業においては、「あなたの、いちばん近くにある安心」(スローガン)を掲げ、かかりつけ薬剤師・薬局として地域社会の信頼獲得をめざした人材育成と薬局運営に注力してまいりました。また、「選ばれつづける薬局への挑戦」(経営ビジョン)として、「街ナカ」「駅チカ」「駅ナカ」のさまざまな業態の薬局を、異業種連携を含め展開しております。さらに、健康サポート薬局を100店舗展開することを目標に掲げ推進しており、セルフメディケーションに対応するOTC医薬品の販売にも力を入れております。また、第2の柱であるBPO受託事業は、収益性・成長性の高い事業領域であり、保険薬局事業とのポートフォリオ最適化を図るため、さらなる収益拡大を進めております。

このような環境のもと、当第1四半期連結累計期間における当社グループ連結業績は、売上高35,495百万円(前年同期比17.9%増加)、営業利益2,018百万円(前年同期比98.2%増加)、経常利益2,027百万円(前年同期比93.0%増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,185百万円(前年同期比54.4%増加)となっております。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

※BPO: Business Process Outsourcingの略

① 保険薬局事業

当第1四半期連結累計期間において、出店状況は、新規出店11店舗、子会社化による取得1店舗の計12店舗(うち売店1店舗)が増加した一方、閉店により3店舗(うち売店1店舗)が減少した結果、当社グループ全体で店舗数は705店舗となりました。売上高については、既存店、前期開局の新店及び新規取得子会社が業績に寄与いたしました。また、かかりつけ薬剤師・薬局の促進や後発医薬品(ジェネリック医薬品)の使用推進により、調剤技術料の収入が堅調に推移しております。また、費用においては、新在庫システムを全店に順次導入し、適正な在庫管理と医薬品調達コストのコントロールを実施しております。

その結果、売上高は前年同期比5,475百万円増加し32,818百万円(前年同期比20.0%増加)、営業利益は前年同期比1,004百万円増加し1,775百万円(前年同期比130.3%増加)となりました。

② BPO受託事業

当第1四半期連結累計期間において、アポプラスステーション株式会社の中核事業であるCSO事業は競争が激化する中、MR派遣の受注数が計画通り進捗しており、製薬企業との契約社数は、業界最多を維持しております。また、新規顧客の開拓及び既存案件の契約延長に向けて、専門性の高いMRの育成や製薬企業への営業強化を行っております。派遣紹介事業については、薬剤師等の派遣者数が伸び、堅調に推移しております。また、新たな営業拠点を開設し、事業の拡大を計っております。当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高は前年同期比90百万円減少し2,676百万円(前年同期比3.3%減少)、営業利益は前年同期比8百万円減少し450百万円(前年同期比1.9%減少)となりましたが、当初計画通り進捗しております。

※CSO: Contract Sales Organizationの略

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、81,826百万円となり、前連結会計年度末から536百万円増加しております。

これは主に、商品及び製品が1,406百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が372百万円、のれんが323百万円、繰延税金資産が297百万円減少したことによるものであります。

② 負債の状況

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、59,318百万円となり、前連結会計年度末から339百万円減少しております。

これは主に、買掛金が3,254百万円増加した一方、長期借入金が1,435百万円、未払法人税等が859百万円、賞与引当金が724百万円、短期借入金が500百万円減少したことによるものであります。

③ 純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、22,508百万円となり、前連結会計年度末から875百万円増加しております。

これは主に、利益剰余金が785百万円、自己株式の売却により純資産が48百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、平成29年5月15日付の決算短信で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想の修正並びに配当予想の修正をしております。詳細につきましては、本日付で公表いたしました「連結業績予想の修正及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,174	14,595
受取手形及び売掛金	15,785	15,413
商品及び製品	4,489	5,896
仕掛品	37	67
貯蔵品	134	126
繰延税金資産	831	562
その他	1,131	843
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	36,578	37,499
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,219	5,219
工具、器具及び備品（純額）	1,357	1,371
土地	3,689	3,669
その他（純額）	105	161
有形固定資産合計	10,373	10,422
無形固定資産		
のれん	28,588	28,264
ソフトウェア	705	654
その他	188	182
無形固定資産合計	29,483	29,101
投資その他の資産		
投資有価証券	573	609
敷金及び保証金	3,108	3,111
繰延税金資産	424	395
その他	829	767
貸倒引当金	△122	△121
投資その他の資産合計	4,812	4,762
固定資産合計	44,668	44,286
繰延資産		
社債発行費	43	39
繰延資産合計	43	39
資産合計	81,290	81,826

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	17,626	20,881
短期借入金	540	40
1年内返済予定の長期借入金	5,833	5,649
未払法人税等	1,481	622
賞与引当金	1,974	1,249
その他	3,728	4,118
流動負債合計	31,183	32,561
固定負債		
社債	15,603	15,393
長期借入金	11,631	10,196
繰延税金負債	42	59
役員退職慰労引当金	55	35
退職給付に係る負債	340	254
資産除去債務	593	595
偶発損失引当金	142	166
その他	64	55
固定負債合計	28,473	26,756
負債合計	59,657	59,318
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,828	2,828
資本剰余金	9,366	9,366
利益剰余金	13,137	13,923
自己株式	△4,182	△4,133
株主資本合計	21,149	21,984
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	167	193
その他の包括利益累計額合計	167	193
非支配株主持分	315	330
純資産合計	21,632	22,508
負債純資産合計	81,290	81,826

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	30,109	35,495
売上原価	26,611	30,866
売上総利益	3,497	4,628
販売費及び一般管理費	2,479	2,610
営業利益	1,018	2,018
営業外収益		
受取家賃	2	8
受取手数料	11	15
保険解約返戻金	16	27
補助金収入	1	2
その他	33	28
営業外収益合計	65	81
営業外費用		
支払利息	21	26
偶発損失引当金繰入額	—	24
その他	11	21
営業外費用合計	33	72
経常利益	1,050	2,027
特別利益		
固定資産売却益	1	2
役員退職慰労引当金戻入額	9	—
投資有価証券売却益	370	0
特別利益合計	381	2
特別損失		
固定資産除却損	0	31
固定資産売却損	2	6
特別損失合計	3	38
税金等調整前四半期純利益	1,428	1,991
法人税等	660	791
四半期純利益	768	1,200
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	14
親会社株主に帰属する四半期純利益	767	1,185

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	768	1,200
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△268	26
その他の包括利益合計	△268	26
四半期包括利益	499	1,226
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	498	1,212
非支配株主に係る四半期包括利益	0	14

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。